

学校教育目標

芽ばえ輝く～未来を拓く5つの芽～

元気な子(たくましきの芽)

よく考える子(学びの芽)

思いやりのある子(優しきの芽)

よく働く子(努力の芽)

きまりを守る子(信頼の芽)

新しい年を迎えるにあたり、校内にはどこかリセットボタンを押したような、すっきりとした空気が流れています。子どもたちも気持ちを新たに、目の前の学びに向かう姿が見られます。年の初めは、ほんの少しの工夫や心がけが、大きな成長につながる時期でもあります。今年も、挑戦を楽しみ、前向きな変化を積み重ねていける学校づくりを進めてまいります。

## 一年のしめくくりに向けて

1月は、新しい年の始まりであると同時に、学年のしめくくりへと向かう時期でもあります。この一年間で、子どもたちは学習面でも生活面でも、大きく成長してきました。できなかつことができるようになり苦手だったことにも挑戦する姿が多く見られるようになっています。

1月～3月にかけては、その成長を確かめながら、次の学年へとつなげていく大切な学期です。特に高学年の子どもたちは、下級生の手本となる姿を、低学年の子どもたちは、一つ上の学年への憧れを胸に、それぞれの立場で日々を過ごしていきます。

一日一日の積み重ねがやがて大きな力となります。新しい年の始まりに、これまでの歩みを振り返りながら、希望をもって次への一歩を踏み出してほしいと願っています。

## 移動博物館

1/13

美和歴史民俗資料館の学芸員の方に来ていただき、「移動博物館」の出前授業を行いました。おかま（羽釜）や洗濯板、黒電話、昔の教科書や算盤など、昔の暮らしを伝える実物資料が並び、子どもたちは興味津々で手に取っていました。

学芸員さんからそれぞれの道具が使われていた時代や工夫について説明を受け、子どもたちは「こんなに重いんだ」「手作業で大変だったんだ」と驚きの声をあげていました。教科書ではわかりにくい昔の生活が体験として理解できる貴重な学びの時間となりました。

児童からは「初めて見る道具ばかりで楽しかった」といった感想も多く、地域の歴史や文化への関心を深めるよい機会となりました。



## 読み聞かせ

1/14

読み聞かせボランティアグループ「KOTONO葉」の皆さまが来校し、今年最初の読み聞かせを行ってくださいました。朝の教室には、静かな冬の空気の中に物語の世界へ誘われるような温かい声が響き、子どもたちはすぐに引き込まれていました。

絵本のページがめくられるたびに、子どもたちは表情を変えながら物語を味わい、冬の寒さが増すこの季節だからこそ、言葉のぬくもりや想像する楽しさが、より一層心にしみわたる時間となりました。



## 入学説明会

1/16

来年度入学予定の新入生の保護者の皆様を対象に、入学説明会を行いました。

当日は、学校生活の一日の流れや学習の様子をはじめ、持ち物や入学までに準備していただくことなどについて、プレゼンテーションを用いながら分かりやすく説明しました。

初めての学校生活に期待と不安を感じているお子さんや保護者の皆様が、少しでも安心して入学の日を迎えるよう、学校の様子や大切にしていることを丁寧にお伝えしました。

説明に耳を傾けてくださる保護者の皆様の姿から、新しい学校生活への関心と期待が感じられました。

春には、元気いっぱいの新一年生が仲間入りしてくれるのを、在校生も職員も心待ちにしています。新入生一人一人が安心して学校生活をスタートできるよう、職員一同、準備を進めてまいります。

